

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第12号 平成23年6月5日

ドアスイングの雨・霰!!!

投打のバランス大崩・・・

	1	2	3	4	5	6	7	R
M	1	0	1	3	0	0	1	6
G	0	0	0	1	0	0	1	2



6/4 (土) 衣笠公園野球場に出向き、2度目の対戦となる、マロンビーチとのオープン戦を行った。前回は、大敗しているだけに、今日は勝利をゲットしたいところである。しかし、終わってみると、走での差・要所での四球の差・そして、肝心な場面での打線の差でまたもや完敗した。先発も特別内容が悪かった訳では無いと思う。球の走り、被安打数・奪三振数と普段と遜色の無い内容と見られる。しかし、先にも記載したが、要所での四球による出塁、その後の盗塁による進塁、まだ記録を確認していないが、恐らく記録になる程の盗塁数、その後の安打による失点と内容が悪循環していった。そしてそして、野球は、得点を多くしたチームが、勝利というゲームの中、肝心な場面、安打が出ないようであれば、勝利は、程遠いであろう。3回には、相手失策で出塁し、後続が四球で出塁、二死1・2塁の場面で3球目を叩き凡退、4回には、相手失策で1点を取るものの、二死満塁の場面で凡退、5回にも二死1・2塁の場面に凡退、最終回にも、二死3塁の場面で凡退、その凡退の内容が、今期一番酷かったような気がした。相手投手が疲れてきているにも関わらず早打ち、その早打ちの内容もドアスイングバリバリの3塁ゴロ多発！相手二番手投手が波になるかどうかのイニングでは、打者4人でたった8球しか投げさせず、相手投手を助ける内容のバッティング。これでは、勝利を手にする事は無理でしょう！投球に逆らわず、センターに返す気持ちで打席に入れば、不意に引っ掛ける内容のバッティングにはならないであろう。早打ちと積極性の話を良くするが、この行為は紙一重である事には、変わりはない。しかし、後ろにつなげる意識を持って、打席に入ると、そうでないのでは、大きく違うと思う。今後は、この気持ちを忘れずに、打席に入ろう！そんな内容の今日のゲームの中で、2つ好プレーが発生した。1番目は、相手4回の攻撃、失策と暴投・押し出しで3点を譲渡し、以前場面は、1死満塁の大量失点の場面に、打球は、ライトファールゾーンへ、これをライト泉が懸命に捕球したが、その足元は、ブルペンのマウンド上と、送球には、苦しい足元だったが、反転し、ホームへ送球、捕手のブロックもありDPで、この回を3点に抑える。6回には、1死1塁の場面で、レフトの頭上を越す打球を打たれた。ベースランナーは、1塁から一挙ホームを目指して走ったが、7-6-2と内外連携を行い、見事ホームで刺し、失点を防いだ。最近ぼろぼろの守備になる事はないので、打線は水ものだが、これが、良い方向に展開すれば、決して勝利は遠くは無い。そう、我がチームは勝つために活動しているのだから！